

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

ウ) 監視業務

- ・利用者に安全で楽しく施設を利用していただくため、鳥取屋内プール安全管理規程（別紙⑦）を設け、監視業務に当たります。
- ・当施設職員は、日本体育協会公認水泳指導員の有資格者が多数在籍し、また、全職員がAED取り扱いを含む救急法講習修了者であり、随時訓練し、万一の事故の初期対応を万全にし、プールの安全管理及び監視業務に当たっています。

(2) 緊急時の体制・対応

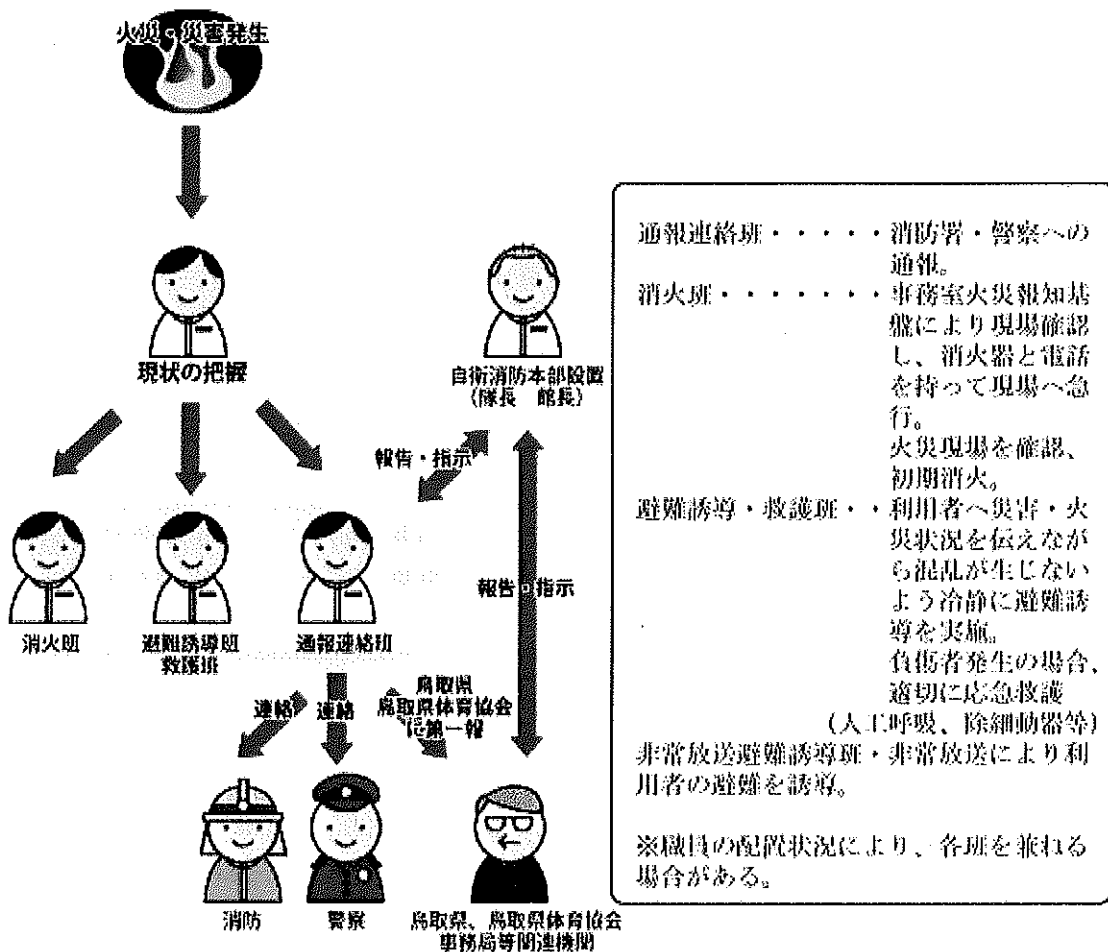
事故や災害が発生した場合、“利用者の安全”を第一優先としつつ、図のような体制・行動に移行します。発生した事態が重篤で、利用者の生命の危機に瀕するような場合には、より迅速に、最良な状態で救急隊員に引き渡すことに全力を尽くします。

また、定期的に行われる全国瞬時警報システム（Jアラート）による緊急地震速報を受信した際の「避難行動マニュアルを」（別紙3）を整備し、行動訓練についても積極的に参加します。

① 火災・災害対応

ア) 火災対応

火災が発生した場合は、利用者の安全対策を最優先としながら、下記のフローチャートに沿って迅速・適切な対応をします。



緊急時

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

緊急時

イ) 地震対応

一次対応

- ・全国瞬時警報システム（J-ALERT）の活用によりいち早く利用者に伝達し、「緊急地震速報」が出たことを迅速に館内放送し、職員は避難誘導の体制をとる。
- ・「緊急時マニュアル」に沿って、避難誘導を行う。
- ・利用者を落ち着かせ、揺れがおさまるまで待つ。動けるようであれば、ドアを開放し、避難口の確保、使用中の火を止める。

二次対応

- ・建物の外観点検をした後、細部の点検をする。特に水を大量に使用するプールは、プール槽、配管などに異常がないか可能な限り細部まで調査する。
- ・建物、施設内に異常がなくても電気、水道の供給が停止している場合は、供用を見合わせる。

ウ) 台風・豪雨

一次対応

- ・天気予報などにより情報を入手し、植栽や工作物の養生、補強を行うほか、倒れる、飛ばされる等の恐れのある物は撤去・移動する。
- ・利用者、来場者に情報提供するとともに、被害にあう恐れがあるようなら、事業開催または施設供用の中止を求め、周知をする。

二次対応

- ・適時施設内を見回り、被害の状態を十分に把握する。特にハザードマップに記載されたポイントは、重要点検箇所として注意を払う。
- ・故障、損傷、浸水、積雪等があれば直ちに復旧作業へと取りかかり、早期の供用開始を目指す。

エ) 施設設備の異常・故障

- ・設備の異常信号及び故障時には、巡回点検を行っている技術者が緊急対応に向かい、施設内の不具合箇所を早期に掌握して一次対応と併せ事務局に連絡する。

※火災・災害発生時は最寄りの施設が応援

（施設独自では十分な応急措置ができない場合には、コカ・コーラウエストスポーツパークに応援要請し、応急措置等を迅速かつ円滑に遂行する。）

※閉館後、開館までの間は警備会社が消防、警察に通報し、館長へ連絡

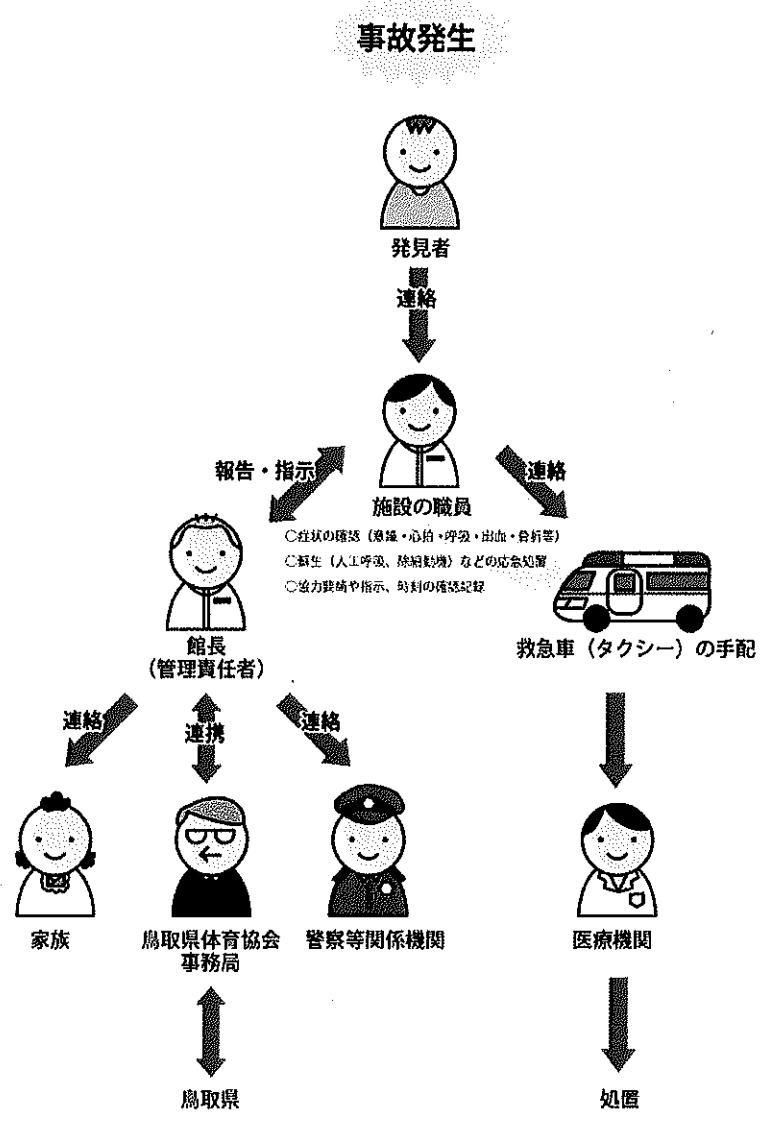
※火災・災害発生時は県にすみやかに第1報告、その後も必要に応じ随時報告

※終息後、総点検を行い県に詳細報告

※マスコミへの対応・・・窓口の一本化、適切な情報提供

② 事故対応

事故が発生した場合は、その状態に応じて、迅速・適切な対応を行います。



《事故への迅速・適切な対応》
 自傷者への対応・・・冷静に迅速、適切な対応
 一般入場者への対応・・・冷静な説明、迅速な対応
 家族への対応・・・安心させる、すみやかに連絡適切な対応
 マスコミへの対応・・・窓口の一本化、適切な情報提供
 各関係機関への対応・・・迅速、正確な報告と密接な連携

- ※ 体育館内での怪我の多くは、捻挫・打撲・肉離れ等が多く、救急隊員が到着するまで職員により (RICE処置) を施せるようにします。
 Rest (安静) - スポーツ活動の停止 Ice (アイシング) - 患部の冷却
 Compression (圧迫) - 患部の圧迫 Elevation (挙上) - 患部の挙上
- ※ 事故発生現場においては、度重なる事故が発生しないように、施設の立ち入り禁止、入場制限などの対応を行い、再発防止措置を講じます。
- ※ 近隣の医療機関の診療時間、休診日等の情報を把握し、館内に掲示します。
- ※ 休日、夜間の指定救急医療機関を館内掲示します。



緊急時

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

緊急時

③不審者等対応

不審者対応マニュアル（別紙⑧）により利用者に知らせる、避難させる、不審者（または暴漢）を刺激しないよう警察に連絡する、必ず2名以上のスタッフで対応するなど訓練を通して職員へ徹底します。

不審者対応避難訓練実施計画（案）

鳥取産業体育館・鳥取屋内プール

1 目的

不審者が侵入した場合の対応や避難誘導の方法について理解する。

2 日時

平成 年 月 日（ ） 時 分～

3 内容（想定と訓練手順）

開始

（想定）凶器等を持った不審者（刃物を持った40代の男性）が正面玄関から1階ロビーに侵入し、うろうろしている。

- 00:00 受付にいた〇〇職員が玄関に侵入してきた不審者を発見。
- 00:00 〇〇職員が事務室及びプール監視室にいる職員に不審者が侵入したことを連絡。
- 00:00 館長は、不審者を確認し、緊急対応判断。次長へ指示。不審者対応。
- 00:00 次長は、各職員に利用者の避難誘導の指示と110番通報し、刺す刃を用意し他の職員と一緒に不審者対応。
他の職員は、利用者に連絡し、非常口より館外へ避難誘導し、不審者から遠ざける。
- 00:00 警察が到着し、不審者を確保する。館長は安全を確認し避難解除の指示。
- 00:00 次長は、館内に不審者は警察に身柄を確保されたこと放送。

終了

4 その他

- (1) 警察による講評を参考にしながら反省会を実施し、今後に生かす。
- (2) 利用者には事前に訓練の実施を通知する。

④爆破物脅迫事案対応

鳥取産業体育館は、多くの県民が出入りする施設であります。

誰でも出入りできるこのような場所においては、過去の事件においても比較的不審物が置かれやすいところであり、当施設は日ごろから職員により巡視を行っています。

去年、布施総合運動公園において、爆発物脅迫事案があり、今後このような事案がどこでも起こり得ることを予想し鳥取県体育協会としては、「爆発物脅迫事案対策マニュアル」（別紙⑨）を策定し対応・体制措置を講ずることとします。

④ 利用者の苦情等トラブルの未然防止と対処方策

① 苦情、トラブルの未然防止策

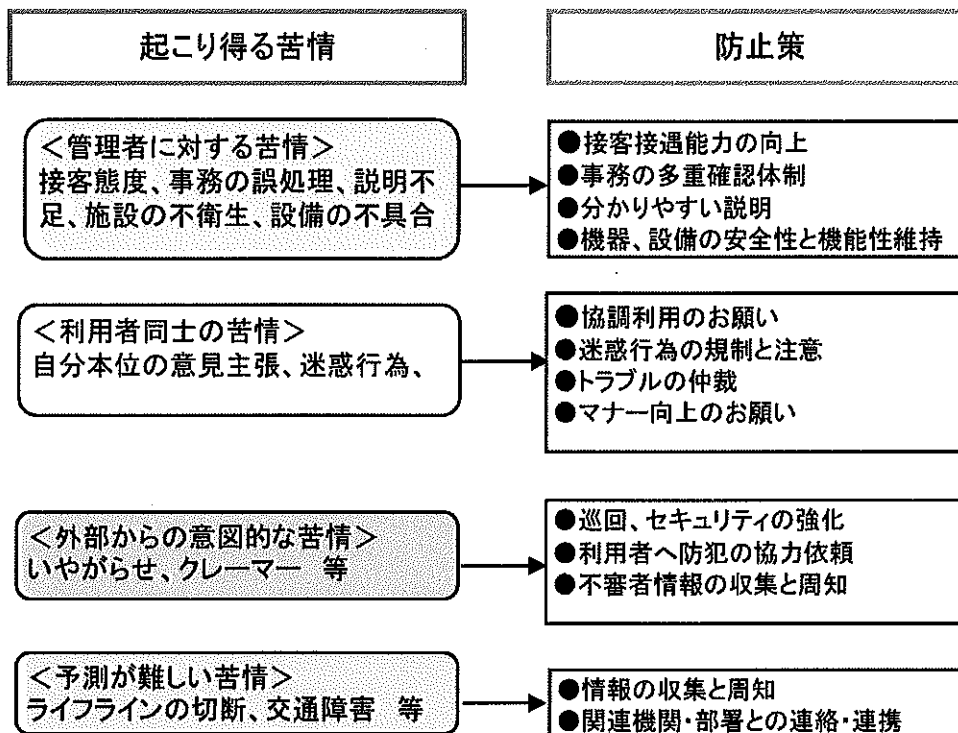
利用者の苦情・トラブルの多くは、利用する際の器具、備品等の不具合や職員の不誠実な対応が中心であります。次のような防止策を講じていくとともに、日ごろから職場内での職員研修を行います。

ア) 器具・備品の点検と改善措置

- ・日頃から設備、備品の点検を行い、必要な時にいつでも安全な器具を提供します。
- ・利用者が利用する器具・備品等について、利用に不都合がないよう常時チェックを行うとともに、必要な場合は改善の措置を講じます。
- ・定時巡回を充実し、危険箇所、改善を要する箇所等は改善等の措置をします。

イ) 利用者の声等への適切な対応

- ・利用者からの苦情やトラブルには、常に丁寧に耳を傾け、可能なものは直ちに改善する、困難なものはその旨を説明し、理解を得る等、速やかな対応を図ります。
- ・職員で苦情を共有し、統一した対応によりトラブルの拡大を防止するとともに、他の施設へも情報を提供し、同種苦情の未然防止に努めます。



1

2

②苦情、トラブルに対する対処方法

3

ア) 苦情の受付

- ・ 苦情内容は最後までよく聞き、「いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どうした」等具体的に状況を確認します。
- ・ 利用者に迷惑をかけた場合はまずお詫び（言い訳はしない）し、その上で説明します。
- ・ 利用者と論議をするのではなく、冷静に理解を得るように努めます。

4

5

6

7

8

9

イ) 処理

- ・ 処理は迅速に行い、時間を要すると判断した場合、処理見通しを説明し了解を得ます。
- ・ 処理が済み次第必ず苦情をいただいた方に結果を伝えます。
- ・ 寄せられた苦情については、内容、処理結果を館内に掲示します。
- ・ 寄せられた苦情は精査し、内容によっては県に報告し、必要に応じ県の指示を受けて対応します。

10

11

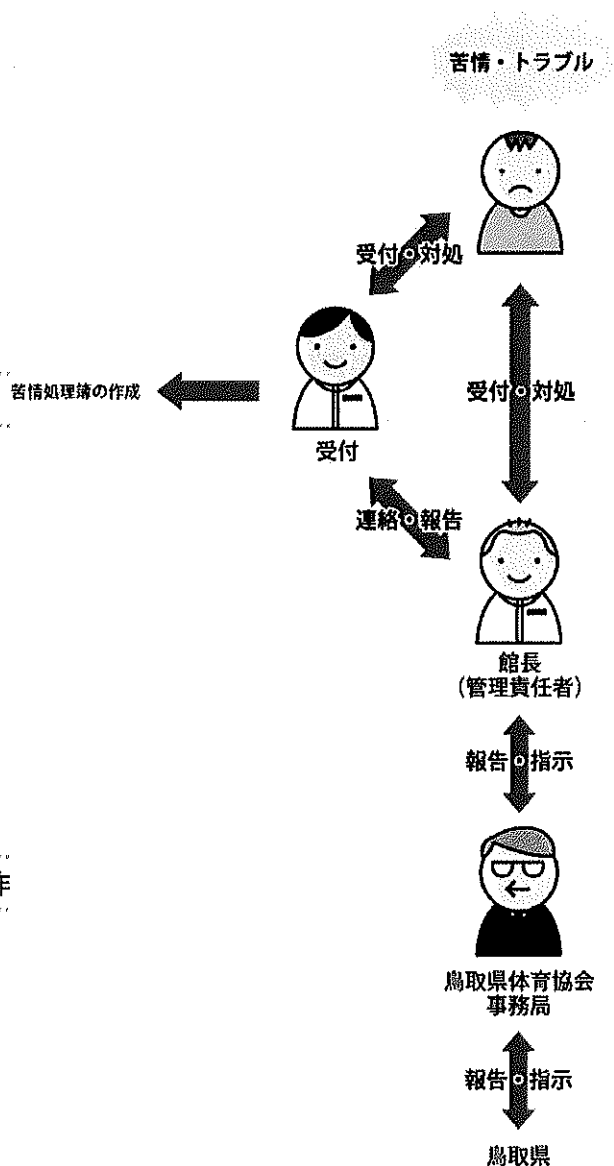
12

緊急時

ウ) 原因の究明及び苦情処理報告書の作

- ・ 必ず原因究明を行い、再発防止に努めます。
- ・ 他施設の苦情、トラブルも参考にします。
- ・ 苦情処理簿を作成し、管理運営に生かします。

（職員全員に処理の統一を徹底）



6 個人情報保護等への対応

公共サービス事業従事者として、全職員においてコンプライアンスを徹底するとともに、厳重な情報管理体制を整備、恒常的な業務改善を図ります。

①コンプライアンス体制の整備

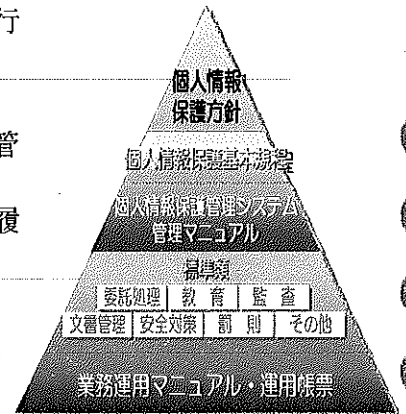
- ・コンプライアンス組織を中心としたコンプライアンス違反の予防活動
- ・各種法令に準拠した規則の整備と日常の業務における行動基準の制定

②各種法令の遵守及び施策等への対応

- ・コンプライアンスに関する研修・案内による公共施設管理の自覚と責任の徹底
- ・各種法令への対応策の整備とその趣旨を尊重した業務履行

③厳格な情報管理体制の構築

- ・法令遵守をはじめ、マニュアル策定や個人情報保護責任者の選任等による個人情報の適正管理
- ・日常的な情報管理の徹底と継続的な業務改善



(1) 個人情報の保護への対応

鳥取県体育協会は、鳥取県に準じた「公益財団法人鳥取県体育協会個人情報保護規程」(別紙 ⑩)を制定し、個人情報の取得、管理について具体的に定めるとともに、定期的なチェック体制を整えています。

- ・職員一人一人が規程の内容について十分認識するよう研修を行います。
- ・個人情報保護方針(プライバシーポリシー)を館内に掲示し、利用者等に周知するとともに、独自のホームページでも公表します。
- ・個人情報の取り扱いについては館長を責任者とし、情報の漏えい、滅失、破損、改ざん等の防止に関する事務を統括します。
- ・個人情報保護の研修を実施し、職員に対して守秘義務を徹底させます。
- ・職員名簿・拾得物記録・参加者名簿・事故記録簿等、個人の情報が記載されている書類は、施錠のできる書庫等に保管し、使用する際には館長の許可を得ることを義務付けます。
- ・個人名の入った利用申込書等は施錠し保管して、持ち出し禁止とします。
- ・申込書等で個人情報を取得する際には、利用目的を明示し、目的の範囲内でのみ取り扱います。
- ・正当な理由のある場合を除き、第三者への情報提供をしません。
- ・保有する個人情報は、本人の求めに応じ、開示・訂正等を行います。
- ・個人情報は保管期限を定め、期限を経過したものは速やかにシュレッダー等で粉砕した後に廃棄します。
- ・定期的に監査を行い、個人情報の保護が適正に行われるかチェックします。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

(2) 情報の公開への対応

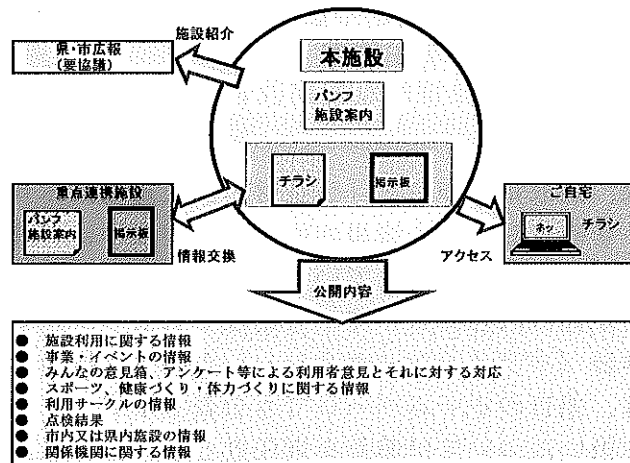
鳥取県体育協会は、鳥取県情報公開条例に準じた情報公開規程を制定し（平成12年9月）、保有する情報の公開に関して必要な事項を定め、積極的に情報を公開します。

①規程に従った対応

情報の開示請求については、「公益財団法人鳥取県体育協会情報公開規程」（別紙⑩）に従った対応を講じます。また、県民の公文書の開示を請求する権利を十分に尊重するとともに、個人情報のみだりに公にされることのないよう最大限の配慮をし、手続を進めます。

②利用サービスの向上と安心のために、積極的に情報発信

情報の公開は、問い合わせに応じて行うばかりでなく、県民の皆様の「利用サービスの向上」「安心」の観点から、指定管理者の裁量で公開しても支障のない内容は、日ごろから積極的にホームページなどにより情報提供を実施していきます。



より効果的な広報を行っていくために、県内全域に発信するもの、地域に対して発信するもの、利用客に発信するものに位置づけて実施します。

県内全域に発信

- オリジナルHP → 県体協のHPや他関連施設のHP等とリンク
- マスメディア → 新聞、テレビ、雑誌等へ投げかけ

地域に対して発信

- チラシ配布 → スポーツ教室、イベントなどの情報を保育園や学校、地域公民館などに配布

利用者に発信

- ポスター・チラシ → 子どもからお年寄りまでが見て解る情報

個人情報

7 スポーツ・産業の普及振興

(1) スポーツの普及振興の考え方

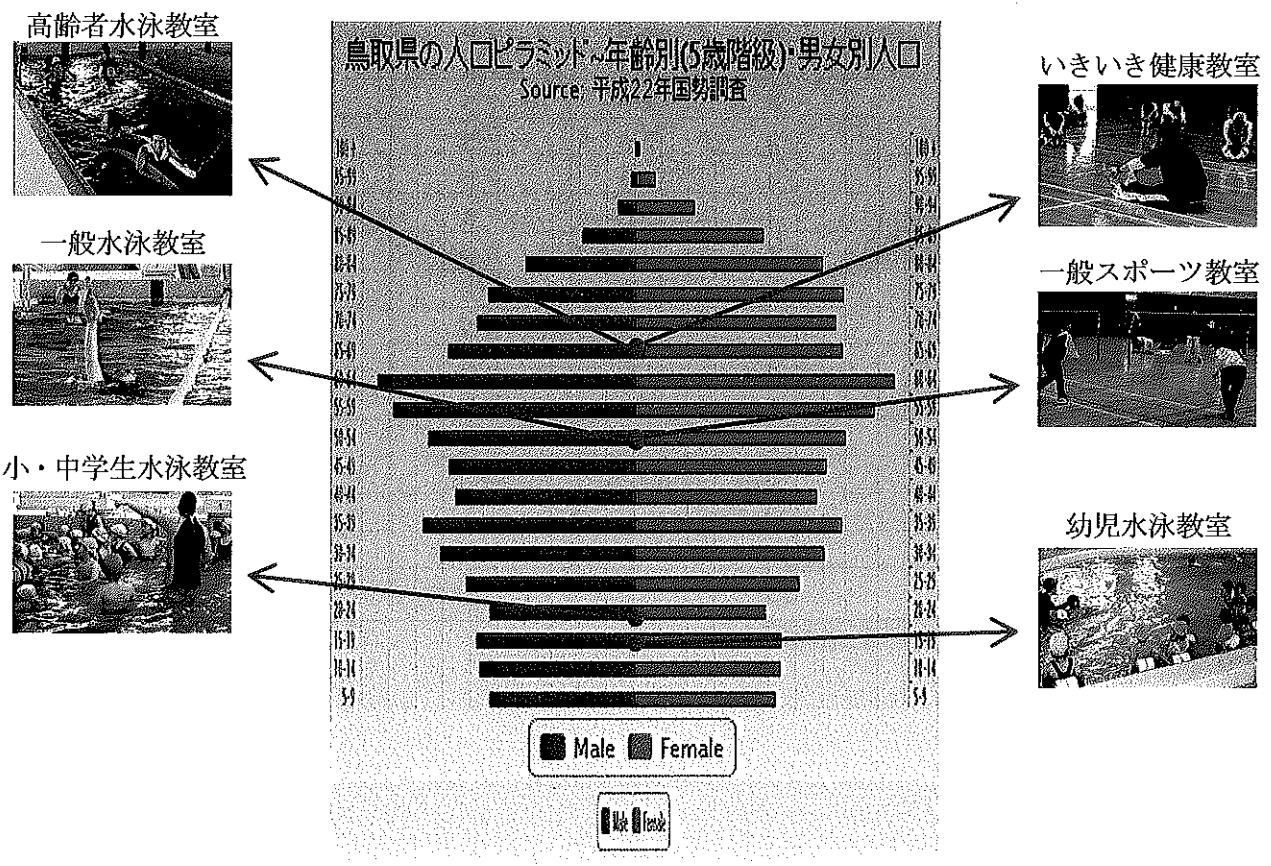
施設の特性と職員の専門性を生かした各種スポーツ教室の実施や県民の健康・体力づくりの向上を旨とした生涯スポーツ活動を推進するとともに、競技団体等との連携により競技力向上に係る支援を図ります。

- ・ 各種スポーツ教室の実施
- ・ トップアスリート招へいによるスポーツフェスタの開催
- ・ ニュースポーツフェスタの開催
- ・ 水中運動フェスタの開催
- ・ 健康づくり推進事業の実施
- ・ スポーツ大会等各種スポーツイベントの実施
- ・ 障がい者・高齢者スポーツ活動の実施
- ・ アスリートたちの栄養学セミナーの開催
- ・ 地域・学校等への指導者派遣
- ・ 競技団体との連携

(2) スポーツの普及振興に係る事業

①各種スポーツ教室の実施

職員の専門性を生かしたスポーツ教室・水泳教室を実施します。



スポーツ教室・水泳教室実施一覧

	教室数 (期)	定員	参加者	主な対象分類						
				幼児	小学生	中学生	一般	高齢者	障がい者	
スポーツ教室	バドミントン教室(月)	3	25	75				○		
	バドミントン教室(木)	3	25	75				○		
	卓球教室(月)	3	25	75				○		
	卓球教室(水)	3	25	75				○		
	テニス教室(火)	3	25	75				○		
	テニス教室(水)	3	25	75				○		
	テニス教室(金)	3	10	30				○		
	ジュニア新体操教室(水)	3	25	75		○				
	いきいき健康教室(木)	3	35	105				○	○	
	エアロビクス教室(金)	3	25	75				○		
	(ワンポイントレッスン)					○	○	○	○	
スポーツ教室計	30		735							
水泳教室	幼児水泳教室(月)	3	15	45	○					
	幼児水泳教室(木)	3	15	45	○					
	幼児水泳教室(土)	3	20	60	○					
	小学生水泳教室(月)	3	25	75		○				
	小学生水泳教室(火)	3	25	75		○				
	小学生水泳教室(木)	3	25	75		○				
	小学生水泳教室(金)	3	25	75		○				
	小学生水泳教室(土)	3	25	75		○				
	小学生・中学生水泳教室(土)	3	25	75		○	○			
	一般(高齢者)水泳教室(月)	3	20	60				○	○	
	一般水泳教室(木)	3	15	45				○		
	一般水泳教室(金)午前	3	15	90				○		
	一般水泳教室(金)午後	3	15	90				○		
	春休み小学生水泳教室	1	25	25		○				
	夏休み小学生水泳教室	1	60	60		○				
	夏期水泳教室	1	265	265	○	○	○	○	○	
	(ワンポイントレッスン)				○	○	○	○	○	
水泳教室計	42		1,235							
合計	72		1,970							

普及振興

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

◎ スポーツ教室・水泳教室の進め方については、各教室の指導案を作成し指導の充実を図ります。
 [指導に当たっての基本的な考え方]

	指導方法	留意点
1	受講者が求めるものは何か、目的を持って指導する	・技術をたかめる ・健康の維持、増進 ・運動不足、ストレスの解消 等
2	指導者としての心得	親切に
3	集団としての扱いを考慮する	平等に指導する
4	親しい中にも礼儀あり	節度を持って対応する マナー、礼儀だけではなく、各種目の基本的な内容の指導—ネットの高さ、コート大きさ等
5	内容の充実を図る (質の低下にならないように構成する)	計画的に実施する (指導案の作成) 「導入、展開、まとめ」
6	スポーツ教室としての自覚を持つ	時間を過ごすのではない。
7	指導者が複数の場合は担当者を決めておく	役割 (主任、補助、助手等)
8	相手の立場になって指導する	思いやりをもって指導する
9	緊張感を持って指導する	初心に帰って指導する (マンネリ化にならない)
10	ことば遣いの選択	年齢、対象者にふさわしいことば遣い です、ます調で丁寧に
11	本日の内容を伝える	何をを行うか説明し、理解してもらう
12	説明は十分に行う	目的に応じた説明し理解してもらう (何故行うのか説明する)
13	指導に当たり、自分に感動なければ相手に感動なし	指導の感情は相手に伝わる
14	テンションの高いことは良いが、ややもすると独りよがりになる。	相手、その場の雰囲気等により冷静に対応する 声の小さい事は相手に伝わりにくい
15	正しい知識を伝える	新しい事を伝える事は、指導者の役目である 常に勉強する
16	効果を求めるより弊害を避ける	無理をしない
17	段階的な指導	初級、中級、上級
18	有酸素運動	40～70%程度
19	健康維持	50～60%程度
20	理論の指導 (ダンベル、健康体操、ヨガ、 ウォーキング、筋トレ等)	理解してもらいながら実施する

普及振興

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

普及振興

スポーツ教室（体育館）

バドミントン教室（月曜日）（木曜日） （定員各25名）

当施設の指導員が担当します。

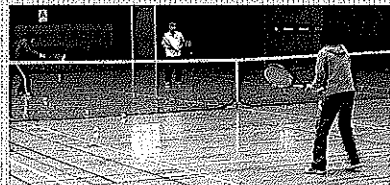


3期
10回

月曜日 時間 13:30~15:00
 木曜日 時間 18:30~20:00
 料金: 3,000円
 対象: 一般
 初心者を対象に基本動作の習得を目指します。

テニス教室（火曜日）（水曜日）（金曜日） （定員 火曜、水曜25名）（定員 金曜10名）

当施設の指導員が担当します。



3期
10回

火曜日、金曜日 時間 13:30~15:00
 水曜日 時間 10:30~12:00
 料金: 3,000円
 対象: 一般
 初心者を対象に基本動作の習得を目指します。

卓球教室（月曜日）（水曜日）（定員25名）

当施設の指導員が担当します。



3期
10回

月曜日 時間 18:30~20:00
 水曜日 時間 13:30~15:00
 料金: 3,000円
 対象: 一般
 初心者を対象に基礎の習得を目指します。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

エアロビクス教室（金曜日）
 （定員25名）

外部講師が担当します。




3期
10回

時間： 10：30～12：00
 料金： 3,000円
 対象： 一般
 有酸素運動により身体のシェイプアップを目指します。

ジュニア新体操教室（水曜日）
 （定員25名）

当施設の指導員が担当します。



3期
10回

時間： 18：30～20：00
 料金： 2,000円
 対象： 小学生
 初心者を対象に新体操の基礎作りを目指します。

いきいき健康教室（木曜日）
 （定員35名）

当施設の指導員が担当します。



3期
10回

時間： 13：30～15：00
 料金： 3,000円
 対象： 一般

ワンポイントレッスン

当施設の指導員が担当します。

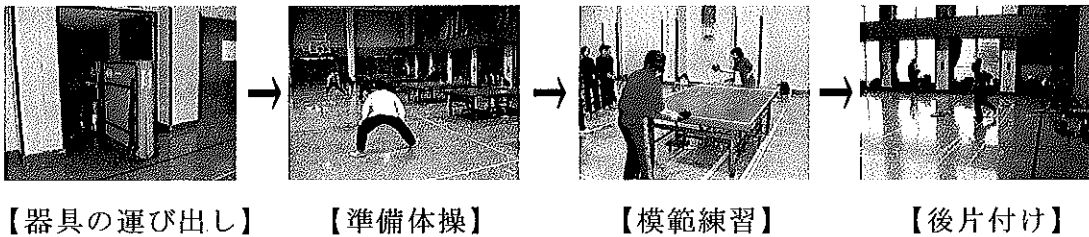
時間： 15分
 対象： 子どもから大人まで
 料金： 100円

1種目を集中して練習します。

事前に窓口で申込み受け付けします。
 ＊電話・FAXでも受け付けます。

普及振興

教室の流れ（卓球教室）



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

普及振興

水泳教室（プール）

幼児水泳教室

【月曜日】（定員15名）

時間：15：30～16：30

料金：4,000円

対象：3～6歳

【木曜日】（定員15名）

時間：15：30～16：30

料金：4,000円

対象：3～6歳

【土曜日】（定員20名）

時間：14：30～15：30

料金：4,000円

対象：3～6歳

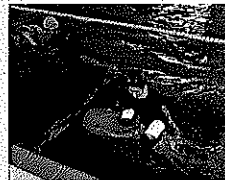
・各曜日期間中10回

・Ⅰ期/5月～7月

・Ⅱ期/10月～12月

・Ⅲ期/1月～3月

・当施設の指導員が担当し、水遊びや水慣れから始め、けのびやバタ足などを習得します。



小学生水泳教室

【月曜日】（定員25名）

時間：17：00～18：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

定員：30名

【火曜日】（定員25名）

時間：17：00～18：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

【木曜日】（定員25名）

時間：17：00～18：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

【金曜日】（定員25名）

時間：17：00～18：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

【土曜日①】（定員25名）

時間：16：00～17：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

【土曜日②】（定員25名）（小・中学生）

時間：17：00～18：00

料金：5,000円

対象：小学生1～6年

：中学生1～3年

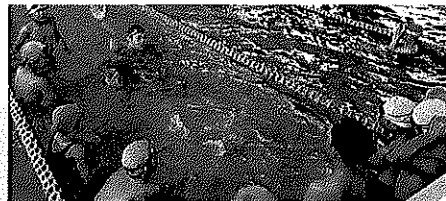
・各曜日期間中10回

・Ⅰ期/5月～7月

・Ⅱ期/10月～12月

・Ⅲ期/1月～3月

・当施設の指導員が担当し、泳力別にわかれ、各泳法を習得していきます。





一般水泳教室

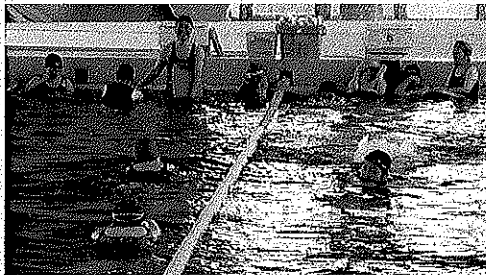
【月曜日】(定員20名)(高齢者)
 時間：10：30～11：30
 料金：8,500円
 対象：中高齢者(初心者～)

【木曜日】(定員15名)
 時間：18：30～19：30
 料金：8,500円
 対象：一般(初心者～)

【金曜日・午前】(定員15名)
 時間：10：30～11：30
 料金：8,500円
 対象：一般(初心者～)

【金曜日・午後】(定員15名)
 時間：13：30～14：30
 料金：8,500円
 対象：一般(初心者～)

- ・各曜日期間中10回
- ・Ⅰ期・5月～7月
- ・Ⅱ期・10月～12月
- ・Ⅲ期・1月～3月
- ・当施設の指導員が担当し、基本動作の習得から、4泳法の習得を目指します。



春休み・小学生水泳教室

【春休み中】(定員25名)
 時間：16：00～17：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年
 (新1年生を含み新中学1年生は除く)

- ・短期
- ・連続5日間
- ・当施設の指導員が担当し、5日間集中練習を行います。

夏休み・小学生水泳教室

【夏休み中】(定員60名)
 時間：14：00～16：00
 料金：5,000円
 対象：小学生1～6年

- ・短期
- ・連続10日間
- ・当施設の指導員が担当し、10日間集中練習を行います。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

普及振興

夏期水泳教室（幼児）

【月曜日】（定員15名）
 時間：15：30～16：30
 料金：2,000円
 対象：3～6歳

【木曜日】（定員15名）
 時間：15：30～16：30
 料金：2,000円
 対象：3～6歳

【土曜日】（定員20名）
 時間：14：30～15：30
 料金：2,000円
 対象：3～6歳

- ・短期
- ・各曜日5回
- ・当施設の指導員が担当し、水遊びや水慣れから始め、けのびや、バタ足などを習得します。



夏期水泳教室（小学生）

【月曜日】（定員25名）
 時間：17：00～18：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

【火曜日】（定員25名）
 時間：17：00～18：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

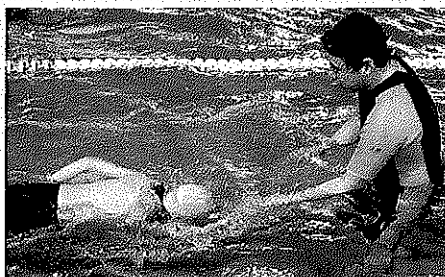
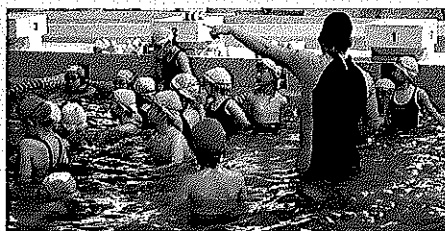
【木曜日】（定員25名）
 時間：17：00～18：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

【金曜日】（定員25名）
 時間：17：00～18：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

【土曜日①】（定員25名）
 時間：16：00～17：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

【土曜日②】（定員25名）
 時間：17：00～18：00
 料金：2,500円
 対象：小学生1～6年

- ・短期
- ・各曜日5回
- ・当施設の指導員が担当し、泳力別にわかれ、各泳法を習得していきます。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

夏期水泳教室（一般）

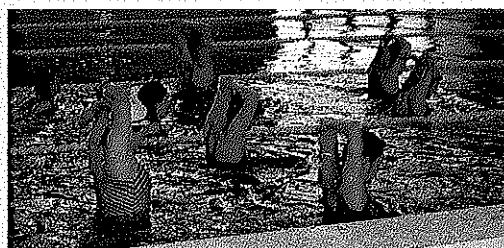
【月曜日】（定員20名）
時間：10：30～11：30
料金：4,250円
対象：中高齢者（初心者～）

【木曜日】（定員15名）
時間：18：30～19：30
料金：4,250円
対象：一般（初心者～）

【金曜日・午前】（定員15名）
時間：10：30～11：30
料金：4,250円
対象：一般（初心者～）

【金曜日・午後】（定員15名）
時間：13：30～14：30
料金：4,250円
対象：一般（初心者～）

- ・短期
- ・各曜日5回
- ・当施設の指導員が担当し、泳力別にわかれ、各泳法を習得していきます。



ワンポイントレッスン

時間：15分
料金：100円
対象：幼児～高齢者

1種目を集中して指導します。
当施設の指導員が担当します。

普及振興

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

② トップアスリート招へいによるスポーツフェスタの開催

子ども達に夢や感動を与え、豊かな経験と卓越した技術に直接ふれさせ、スポーツの素晴らしさや体力運動能力の向上を図るため、県内外のトップアスリートを招へいし、「夢と感動！！ふれあいスポーツフェスタ」を開催します。

・ 種 目

- ① 「テニスフェスタ」の開催
- ② 「バドミントンフェスタ」の開催
- ③ 「卓球フェスタ」の開催
- ④ 「新体操フェスタ」の開催
- ⑤ 「水泳フェスタ」の開催

・ トップアスリート

オリンピック、世界選手権日本代表の元・現役選手及び実業団等で活躍している選手・コーチ

・ 参 加 人 員

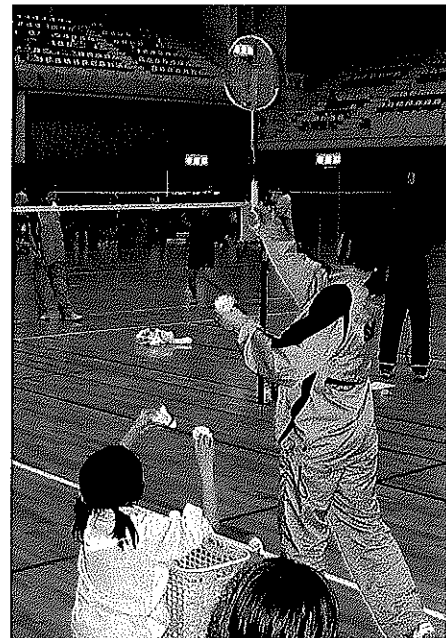
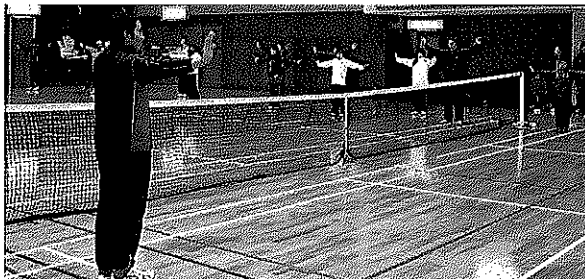
300人（小学校・中学校・高校の児童生徒）

・ フェスタの内容（終日）

【テニス・バドミントン・卓球の場合】

- ・ トップアスリートによる高度な技術指導（クリニック）
- ・ プロに挑戦
- ・ エキシビジョンマッチ・・・プロ同士の公開競技
- ・ トークショー・・・プロと参加者とのトークシ

普及振興



導]

③ニュースポーツフェスタの開催

「体育の日」に親子・高齢者・障がい者が一堂に会し、終日体を動かすことにより、心地良い汗と参加者同志の交流・ふれあいの「心身をリフレッシュする日」とするため、「ニュースポーツを中心とするフェスタ」を開催します。

- 会 場 大体育館・小体育館・芝広場
- 内 容 (大体育館・小体育館)
 - ・親子・高齢者・障がい者別にスポーツコーナー設定
 - ・種目・・・バウンスボール、ソフトバレーボール、ターゲットバードゴルフ、シャッフルボード、カローリング、ペタンク、ビーンボーリング、ストラックアウト、フライングディスク、クロリティー など
- (芝広場)
 - ・体力測定(垂直跳び、立位体前屈、握力、腕立て伏せ、踏み台昇降)
- (その他)
 - ・オカリナ・ケーナ演奏会
 - ・飲食バザー
 - ・ゲームコーナー

④水中運動フェスタの開催

体を動かす機会の少ない冬場に屋内温水プール(7コース)において、親子・高齢者・障がい者が一堂に会し、楽しい「水中の大運動会」的なイベントを開催します。

- 会 場 …… 鳥取屋内プール
- 内 容 …… 紅白玉入れ、水中宝さがし、水中騎馬戦、水中綱引き、着衣リレー など
トップアスリートを囲んで・・・泳ぎ方の基本動作の指導やみんなと楽しくイベント参加

(アスリート)

- 前年国体平泳ぎ 優勝 武良選手
- 宮本基一郎
世界選手権・アジア大会 日本代表
- 宮本幸太郎
アジア大会 日本代表

トップアスリート サイン会